

資料編 その2

川学習指導展開例（中学校1，2年生 25時間配当）

単元名 「 川を調べ、環境について考えよう 」

目標	身近な川について調べることで、自分と環境とのかかわりについて理解し、進んで環境を守ろうとする態度を養う。 川ネットワークを活用し、情報を共有したり交換することで、身近な環境問題を広い視野でとらえ、環境問題に対する見方や考え方を深める。		
過程	時	活動内容	ネットワークの活用 教師の支援
ふれる・つかむ過程 6時間	学習テーマ：身近な川の環境を調べよう		
	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">身近な川についての情報交換</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">身近な川の調査方法について知る</div>	<p>学習状況を把握して評価に役立てるために、川学習シートを活用するとよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川に関する経験や知っていることを自由に発表させる。</li> <li>《川調べカード》を提示し、必ず調べる内容とその方法について説明する。</li> <li>その他に、生徒が調べてみたい内容があれば取り入れてもよい。</li> </ul>
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">川ネットワークの活用方法の確認</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">調査の準備</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川ネットワークを開いて、活用のしかたを説明する。</li> <li>インターネットの操作方法やモラルについても指導する。</li> <li>川調べカードに記入できる部分を記入しておく。</li> <li>調査器具を提示し、操作方法を確認させ、分担させる。</li> </ul>
	3 ・ 4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">身近な川の調査活動</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集</li> <li>安全に十分配慮し、調査活動を行わせる。</li> <li>調査に適切な場所を事前に確保しておく。</li> <li>適切な活動場所が見つからない場合には、群馬県河川課に相談するとよい。依頼をすればゲストティーチャーとして調査活動にも協力していただける。</li> <li>川や川岸の様子を観察させ、《川</li> </ul>

			調べカード》に記入をさせる。
	5	情報の共有化(調査結果の発信)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査結果の発信</li> <li>・生徒が適切に情報発信ができるように支援する。</li> <li>・共有情報のやり取りを通して、広い視野で環境がとらえられることに気付かせる。集めた情報をどうしたらよいかという投げかけから川ネットワークの活用へとつなげていく方法も考えられる。その場合には、この場面で川ネットワークを提示すると効果的である。</li> </ul>
	6	川の環境について、さらに調べてみたいテーマ(課題)を決め、グループを作り、計画を立てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマについてどのような方法で調べていくのか見通しをもたせる。</li> <li>&lt;調べる方法の例&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・文献調査</li> <li>・聞き取り調査</li> <li>・川ネットワークの活用</li> <li>・現地調査</li> </ul> </li> <li>&lt;テーマ例&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・川の生物について</li> <li>・川の植物について</li> <li>・川のゴミについて</li> <li>・川の上流と下流の違いについて</li> <li>・川の昔の様子について</li> <li>・川の詳しい水質について</li> <li>・川の遊びについて</li> <li>・川にまつわる民話について</li> </ul> </li> </ul>
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           学習テーマ：環境を広い視野でとらえ、環境問題について考えよう         </div>		
広げる・追究する過程	7	調査活動の準備をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査計画を具体的に考えさせ、準備や電話連絡させる。</li> </ul>
	8		
	9	テーマについて調べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集</li> <li>・川ネットワークにより、他校の生徒とも学び合うことのできる環境をつくる。</li> </ul>
	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換</li> </ul>
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査活動 2時間</li> <li>・まとめ、再検討 1時間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川ネットワーク上の「県河川課との掲示板」を活用し、情報を</li> </ul>

時間	12	・調査活動 2時間		提供してもらったり、助言を受けられるようにする。
	13	・まとめ、再検討 1時間		
	14	・調査活動 2時間		
	15			
	16	川の環境問題と人間との関わりについて考える		・環境破壊の加害者がだれなのかに気づかせ、自分たちの生活の中の問題点を考えさせる。
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;"> <p>学習テーマ：身近な川の環境を守るために、自分たちにできることを考えよう</p> </div>				
まとめ ・深める 過程 9時間	17	身近な川の環境を守るために自分たちでできることについて考える		・調査結果から、身近な川の環境を守るために、自分たちにできること、しなくてはならないことを考えさせる。
	18	自分たちの思いを情報発信する	・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が適切に情報発信できるように支援する。</li> <li>・自分たちの思いが伝わりやすいように書き方を工夫させる。</li> <li>・川ネットワークの掲示板を活用し、自分たちの取組や環境を守るための意見や呼びかけを情報発信させる。</li> <li>・ポスターや新聞などを作成し、校内や地域向けに情報発信してもよい。</li> </ul>
	19	・情報発信の準備 2時間		
	20	・校内や地域への発表 1時間		
	21	・川ネットワークの掲示板記入 1時間		
	22	・川ネットワークでの情報交換 1時間	・意見交換	・川ネットワークで発信した情報に対する 反応や意見に対して、再調査を実施したり、考えをまとめ直させたりして、返信させる。
23	実践活動を行う。		・自分たちでできることや、今までの生活の中で改善できることを考えさせ実践に導く。	
24				
25	活動のまとめをする		川学習シートにまとめる。	

川学習指導展開例（中学校 1，2 年生 10時間配当）

単元名 「 川を調べ環境について考えよう」

ー 線囲いの活動内容は、他の時間へ移動しても可

目 標	身近な川について調べることで、自分と環境とのかかわりについて理解し、進んで環境を守ろうとする態度を養う。 ネットワークを活用し、情報を共有したり交換することで、身近な環境問題を広い視野でとらえ、環境問題に対する見方や考え方を深める。		
過程	時	活 動 内 容	ネットワー ク の 利 用 教 師 の 支 援
ふ れ る ・ つ か む 過 程  4 時 間	学習テーマ：身近な川の環境を調べよう		
	1	身近な川についての情報交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習状況を把握して評価に役立てるために、川学習シートを活用するとよい。</li> <li>川に関する経験や知っていることを自由に発表させる。</li> <li>それぞれの感じたことを大切に、教師側が方向性を示すことはしない。</li> </ul>
		川調べ活動計画の立案と準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>川のことで疑問に思ったことや実際に調べてみたいことを書き出させ、活動計画を立てさせる。</li> <li>最低限調べさせたい内容については、《川調べカード》として教師側から提示する。</li> </ul>
		“ぐんまの川”環境情報ネットワーク 活用方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの提示</li> <li>“ぐんまの川”環境情報ネットワークを開いて、活用のしかたを説明する。</li> <li>インターネットの操作方法やモラルについても指導する。ネットワークの提示については、場面を捉えて行うものとし、『情報の共有化 1』の場面で扱うことも可能。</li> </ul>
2	身近な川の調査活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報（データ）の収集</li> <li>安全に十分配慮し、調査活動を行わせる。</li> <li>調査に適切な場所を事前に確保しておく。適切な活動場所が見つからない場合には、群馬県河</li> </ul>	

広 げ る 過 程  4 時 間	3			<p>川課に相談するとよい。依頼をすればゲストティーチャーとして調査活動にも協力していただける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川や川岸の様子を観察させ、《川調べカード》に記入をさせる。</li> </ul>
	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           情報の共有化 1 (調査結果の発信)         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果の発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が適切に情報発信ができるように支援する。</li> <li>共有情報のやり取りを通して、広い視野で環境がとらえられることに気付かせる。集めた情報をどうしたらよいかという投げかけからネットワークの活用へとつなげていく方法も考えられる。その場合には、この場面でネットワークを提示すると効果的。</li> </ul>
	<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px;">           学習テーマ：環境を広い視野でとらえ、地域が抱えている環境問題について考えよう         </div>			
	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           情報の共有化 2 (他校の情報収集)         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他校の情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自校の調査から、地域の川が抱えている問題はないか考えさせる。</li> <li>自校の調査だけでなく、他校の調査も参考にし、流域としての問題点はないか考えさせる。</li> </ul>
	6 ・ 7	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           ネットワーク中の掲示板を活用した情報や意見の交換         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報交換</li> <li>意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークにより、他校の児童・生徒とも学び合うことのできる環境をつくる。</li> <li>責任に持てる情報のみを発信させるようにする。</li> <li>ネットワークを活用し、環境や川にかかわる専門機関から、情報や助言を受けられるような場を設定する。</li> <li>他の学校からのメッセージには、返信のメッセージを送り返せるようにする。</li> </ul>
	8	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           川の環境問題と人間とのかかわりについての考察         </div>		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境破壊に加害者がだれ(人間)なのかに気付き、自分たちの生</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>活の中の問題点を考えさせる。</li> <li>自分たちの生活を振り返らせ、問題点はないか考えさせる。</li> </ul>
ま と め る 過 程	学習テーマ：身近な川の環境を守るために、自分たちにできることを考えよう		
	9	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           まとめ（川の環境を守るために自分たちでできること）         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果から、身近な川の環境を守るために、自分たちにできること、しなくてはならないことを考えさせる。</li> <li>必要に応じてインターネットや文献で補足調査をさせる。</li> </ul>
	2 時 間 10	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           自分たちの思いの発信         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信（わかったこと、感じたこと）</li> <li>生徒が適切に情報発信できるように支援する。</li> <li>自分たちの思いが伝わりやすいように書き方を工夫させる。</li> </ul>